

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		快適な都市環境が整ったまち		施策番号・名	22	公共下水道の整備		基本事業番号・名	22-02	雨水の適正処理							
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分		全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)	
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源 事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明		一般財源 事業費 (実績額) (千円)
22-02-01	施設管理課 下水道計画係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 黒目川流域公共下水道雨水整備促進協議会規約 根拠法令等 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(負担金)	対象 協議会構成市(小平市・東村山市・東久留米市) 手段・内容 事業推進に関する要望書の送付や視察研修会の開催 意図 黒目川流域の雨水排除計画の策定及び同事業促進に関する連絡調整	参加団体数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 関連3市と東京都で運営しているため、廃止、休止、縮小は難しい。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持	説明欄:
	3				3	12.70	10	90	100	平成21年度	10		10		10		
	(団体)				(人)	(%)				平成20年度							
	平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		
22-02-02	施設管理課 下水道計画係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 下水道法第3条 根拠法令等 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 過去の都市型水害の発生箇所 手段・内容 雨水管渠整備 意図 水害による被害の軽減	整備区域面積	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 道路冠水等の都市型水害による浸水対策として、浸透貯留も含めた整備を行うとともに、この解消に向け区域を絞って計画的に整備を実施していく必要がある。	平成22年度	説明欄: 事業費の1/2が国の交付金。その補助基本額の2.5%が都費。各事業費から交付金、都費を引いた額の90%が起債。残りが一般財源となる。	平成22年度	24年度以降に向けた方向性:	説明欄:
	0.75				285	12.70	259,446	3,983	263,429	平成21年度	15,753		20,934		13,630		
	(ha)				(m)	(%)				平成20年度							
	平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		
22-02-03	施設管理課 下水道施設係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 下水道法第3条 根拠法令等 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 過去の都市型水害の発生箇所 手段・内容 市内に5箇所ある調整池の清掃及び調整池内に設置してある排水ポンプの点検業務。 意図 雨水の貯留機能を常時適正に保つようにし、都市水害を防止する。	雨水調整池	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング 必要性 4 有効性 3 達成度 4 効率性 3 説明欄: 都市水害を防止し、市民生活の安定をはかる。維持管理の広域化・共同化の推進を図っていく。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング	説明欄:
	5				5	0	1,972	322	2,294	平成21年度	1,972		2,053		2,106		
	(箇所)				(箇所)	(%)				平成20年度							
	平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		
22-02-04	施設管理課 下水道施設係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 下水道法第3条 根拠法令等 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 過去の都市型水害の発生箇所 手段・内容 流域下水道雨水幹線への接続マンホールの維持管理業務 意図 常に雨水が速やかに流れるような状態にし、水害を少なくする。	流域下水道雨水幹線への接続マンホール箇所数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング 必要性 4 有効性 3 達成度 4 効率性 3 説明欄: 都市水害を防止し、市民生活の安定をはかる。維持管理の広域化・共同化の推進を図っていく。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: アウトソーシング	説明欄:
	2				2	100	289	99	388	平成21年度	289		101		390		
	(箇所)				(箇所)	(%)				平成20年度							
	平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度		平成21年度		

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		快適な都市環境が整ったまち		施策番号・名		22		公共下水道の整備		基本事業番号・名		22-02		雨水の適正処理					
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)	
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源		
22-02-05	施設管理課 下水道計画係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 流域下水道建設事業関係市町村負担金事務取扱要綱 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(負担金)	対象 流域下水道事業における雨水幹線 手段・内容 雨水幹線工事に伴う建設負担 意図 流域下水道へ接続可能となる区域	平成22年度	1 (件)	平成22年度	14,187 (千円)	平成22年度	100.00 (%)	平成22年度	14,187	平成22年度	88	平成22年度	14,275	24年度以降に向けた方向性: 休止 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 現計画の雨水幹線工事は平成22年度で事業が完了した。	説明欄: 平成22年度 14,187 平成21年度 5,861 平成20年度 78,327	24年度以降に向けた方向性: 休止 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 現計画の雨水幹線工事は平成22年度で事業が完了した。	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度
	荒川右岸東京流域下水道(雨水)建設参画事業			平成21年度	1 (件)	平成21年度	5,861 (千円)	平成21年度	100.00 (%)	平成21年度	5,861	平成21年度	90	平成21年度	5,951				
	平成20年度			1 (件)	平成20年度	78,237 (千円)	平成20年度	98.07 (%)	平成20年度	78,327	平成20年度	395	平成20年度	78,722					
	平成20年度			1 (件)	平成20年度	78,237 (千円)	平成20年度	98.07 (%)	平成20年度	78,327	平成20年度	395	平成20年度	78,722					
22-02-06	施設管理課 下水道計画係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 特になし。 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 公共下水道(汚水・雨水) 手段・内容 概ね10年程度の下水道政策の基本的な方法と施策ごとの整備目標及び具体的な施策の設定。 意図 現状の下水道が抱える課題の解消を図る。	平成22年度	60 (km)	平成22年度	0 (km)	平成22年度	0 (%)	平成22年度	9,157	平成22年度	147	平成22年度	9,304	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 平成21年度から作成を開始し、平成22年度で東久留米市公共下水道プランの策定が終了した。今後は、10年後に同プランの内容を検証する。	説明欄: 事業費の1/2が国の交付金。その補助基本額の2.5%が都費。各事業費から交付金、都費を引いた残りが一般財源となる。 平成22年度 6,532 平成21年度 1,887 平成20年度 0	24年度以降に向けた方向性: 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 平成21年度 平成20年度	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度
	下水道プラン策定事業			平成21年度	60 (km)	平成21年度	0 (km)	平成21年度	0 (%)	平成21年度	3,882	平成21年度	151	平成21年度	4,033				
	平成20年度			60 (km)	平成20年度	0 (km)	平成20年度	0 (%)	平成20年度	0	平成20年度	50	平成20年度	50					
	平成20年度			60 (km)	平成20年度	0 (km)	平成20年度	0 (%)	平成20年度	0	平成20年度	50	平成20年度	50					
22-02-07	施設管理課 下水道計画係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 地方公共団体における行政改革の更なる推進のための指針 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 公共下水道(汚水) 手段・内容 下水道事業により産出された有形・無形の固定資産(既設の下水道施設)調査。 意図 賃借対照表、行政コスト計算書、資金収支集計支計算書、純資産変動計算書の作成。	平成22年度	289.31 (km)	平成22年度	288.62 (km)	平成22年度	288.62 (km)	平成22年度	7,455	平成22年度	97	平成22年度	7,552	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 平成21年度から作成を開始し、平成22年度には既存の下水道施設のデータ収集を基に、これらの施設のデータベース化が完了した。平成23年度以降は、新規データ入力と減価償却費を算定する。	説明欄: 平成22年度 7,455 平成21年度 4,651 平成20年度 0	24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 平成21年度から作成を開始し、平成22年度には既存の下水道施設のデータ収集を基に、これらの施設のデータベース化が完了した。平成23年度以降は、新規データ入力と減価償却費を算定する。	説明欄: 平成22年度 平成21年度 平成20年度
	公共下水道施設資産評価事業			平成21年度	288.62 (km)	平成21年度	0 (km)	平成21年度	0.00 (km)	平成21年度	4,651	平成21年度	100	平成21年度	4,751				
	平成20年度			287.40 (km)	平成20年度	0 (km)	平成20年度	0.00 (km)	平成20年度	0	平成20年度	50	平成20年度	50					
	平成20年度			287.40 (km)	平成20年度	0 (km)	平成20年度	0.00 (km)	平成20年度	0	平成20年度	50	平成20年度	50					